

Ref. No. 2011CBV03

評価日：平成23年6月23日～24日

運輸安全マネジメント評価報告書（第2回）

事業者名称：
濃飛倉庫運輸 株式会社評価実施場所：
岐阜県岐阜市橋本町2丁目20番地代表者氏名：
代表取締役社長 小澤 義行評価チームリーダー：
中部運輸局 自動車交通部
自動車監査官 山下 泰弘

総評：（詳細項目は別添参照）

御社における安全管理体制の実施及び維持に関する状態については、平成20年5月の運輸安全マネジメント評価（第1回）以降も経営トップのリーダーシップの下、輸送の安全に関する取組みを推進されており、特に、以下に掲げる項目を評価します。

- ① 経営トップのリーダーシップの発揮
- ② 安全に関する目標を達成するための「社内セーフティコンテストの開催」及び「ドライブレコーダーの積極的導入」のソフト・ハード両面における取組みの推進
- ③ 安全運転に係る技量を継承すべく、41年間無事故ドライバーを安全指導員に指名して、各店所において添乗指導を実施することによる、現場の環境に応じた教育の充実・強化

しかしながら、安全文化の構築と定着を図り、安全性を段階的に向上させるためには、安全管理体制の継続的な改善及び不断の取組みが不可欠であることから、引き続き経営トップが主体的かつ積極的に関与していただくとともに、以下に掲げる項目において、更なる取組みを講じることについて、ご検討下さい。

- ① 内部監査の手順書を作成、経営トップ及び安全統括管理者に対する内部監査の実施
- ② 多方面からの情報を総括し、安全管理体制を見直す効果的なマネジメントレビューの実施

署名：評価チームリーダー（自動車監査官）

山下 泰弘

備考

運輸安全マネジメント評価（第1回）：平成20年5月26日